

## 令和6年度学校関係者評価について話し合いました

2月21日(金)に第7回学校運営協議会が開催されました。1年間のまとめとして学校関係者評価(学校自己評価に対する委員による意見や感想)について協議しました。一部を紹介します。



- ・ 校外の方とふれあう機会をたくさん作っていただき感謝している。
- ・ 読書指導については、本離れを防ぐための良い取組ができている。
- ・ 水泳の授業をもう少し増やしてもよいと思う。
- ・ 人権問題は非常に大切な問題なので時間をかけて取り組んでほしい。
- ・ 関係機関と連携しながら子どもや家庭に寄り添い、共に考え合うことが重要だと感じる。
- ・ 地域の身近な人がゲストティーチャーになる授業を学校オープンデーの際にもおこなって、保護者が参観できるとよいと思う。
- ・ コロナ禍からの揺り戻しが起きていることを実感した一年だった。子ども達は学校行事を楽しむことができた。
- ・ 情報配信アプリの導入は、学校からの連絡がタイムリーに受け取れるので非常に良いと感じている。
- ・ 先生方の負担が減り働きやすい環境になることを願います。

また、**1年間を振り返っての感想等**の一部も紹介します。

- ・ 学校運営協議会の活動を通して、一番大切なことは学校・家庭・地域みんなで子どもを見守ることであると思った。
- ・ 小学生中学生ともに登下校の様子を見ていると危険だなと感じる場面がある。交通ルール・マナーは、命を守るために大切なことであるので、改めて指導が必要であると思う。
- ・ 保護者だけでなく子どもも忙しい毎日を送っている。発散できる場所が必要なのではないかなと思う。子どもの意見や想いを大切にしながら考えていきたい。

今回の学校関係者評価も含め、これまでの学校運営協議会でいただいたご意見等は来年度の学校経営やコミュニティ・スクールとしての取組に活かしていきたいと思えます。

今年度も保護者の皆さんや地域の方々には井田川小学校の教育活動に様々な面でご理解ご協力を賜りました。ありがとうございました。来年度もどうぞよろしくお願い申し上げます。

## 花ボランティアさんと一緒に花壇づくりをしています

昨年11月末に、栽培委員の子ども達と花ボランティアさんでチューリップの球根を植えました。芽がぐんぐん伸びて花壇に顔をのぞかせています。2月の委員会活動では、ボランティアさんから

パンジーの花がら摘みの仕方を教わりました。このパンジーは、卒業式で卒業生の花道を飾るために昨年末から育ててきました。いよいよ来週3月19日(水)が出番です。

花ボランティアさんは日頃まこまめに花壇の整備をしてくだっています。ネモフィラやノースポールも日に日に生長しています。いつもありがとうございます。

春の花壇が楽しみです・・・



# 4年生の社会科で行われた **出前授業** の様子



川合町だけでなく井田川地区として伝承活動を行っていきたいというお話もありました。

## かんこ踊りについて

2月13日(木)に「川合町かんこ踊り保存会」の早川さんと山口さんをお招きし、かんこ踊りの歴史や使う楽器、出で立ちなどを教わりました。お二人は平成7年にアメリカのカーネギーホールで行われた『日本の祭典』で踊りを披露したそうです。後継者不足が課題となっており、

## いくたり ぎ えもん 生田理左衛門について

2月21日(金)に亀山市歴史博物館の学芸員さんをお招きし、鈴鹿川と椋川の改修工事を行った生田理左衛門について教わりました。水害をもたらしていたこの2つの河川の改修を江戸時代に10年の月日を費やして成し遂げたそうです。改修の前と後の河川の流が記された地図をもとに説明してくださいました。昔の人の知恵と努力、労力によって私たちの住んでいる地域は守られてきているのですね。



## ひ 灯おどりにについて

2月25日(火)にみどり町にお住まいの櫻井さんと中西さんをお招きし、灯おどりについて教わりました。授業の後半は子ども達一人ひとりがぼんぼりを手にし輪になって踊りました。櫻井さんは「亀山の子どもからお年寄りまでみんなが踊れたらよい」という想いを持って、放課後子ども教室でも灯おどりを教えてくださっています。



## 『本よもうねっとMIE』とコラボ 2年生 読書活動推進イベントの様子

2月18日(火)に三重県教育委員会が立ち上げたネットワーク『本よもうねっとMIE』を活用した読書活動推進イベントが開催されました。県教委の中井さんより「読書ってどうして大切なんだろう」というお話に続いて、井田川小のボランティア『おはなし会』さんによる絵本の読み聞かせがありました。中盤からは、絵本・あそび作家の浦中こういちさんによる手あそびや読み聞

かせ、忍者お面の製作を楽しみました。

浦中さんのテンポのよい進行に会場は大盛り上がり。歌ったり踊ったり体と心と頭をたくさん働かせた時間となりました。

読書をするとうるさいいろいろな領域が働きますが、動画を毎日長時間視聴し続けると脳の一部しか働かない状態が続き、脳の発達が止まってしまうそうですよ。



## 井田川小学校図書館でも様々な取組が行われています

井田川小の学校図書館では、学校司書による環境整備や利用支援、学校図書館活用アドバイザーによる授業などが実施されています。また、3学期の学校図書館読書イベントとして「むかしのくらし展」「そんなときよんでほしい詩展」「ねこだらけ展」が開催されました。このような取組を継続していることで図書館の本の貸出冊数は年々増加しています。児童対象のアンケート調査でも読書への意欲が高いことがわかりました。これからも読書を大切にしていってほしいですね。

